

日本遺産

「ジャパンレッド」発祥の地
～弁柄と銅の町・備中吹屋～

o k a y a m a
J a p a n



高梁市吹屋で生産された赤色顔料の弁柄(べんがら)。

全国に流通し、社寺などの建築や九谷焼・伊万里焼や輪島塗など日本を代表する工芸品を鮮やかに彩る日本のイメージカラー「ジャパンレッド」を創出しました。



赤い屋根の吹屋の街並

小標高500mの高原上に忽然と出現する「赤い町並み」の吹屋。

昭和52年には文化庁から国の重要伝統的建造物群保存地区に。令和2年6月19日に「ジャパンレッド」発祥の地～弁柄と銅の町・備中吹屋～として日本遺産の認定を受けました。

赤い弁柄染料で、何度も手染めを繰り返す。ジャパンレッド特有の伝統的色合いを活かした日常雑貨を作りました。全て丁寧に手作業しています。伝統と人のぬくもりを伝えています。



～okayama ジャパンレッド～

<企画・製作・販売>

〒700-0945岡山市南区新保663-2 (株)ma-yu
TEL: 086-250-6731P: <https://mayugift.com>